

広報 五戸

2005年 / 5月号 / Vol. 551

町民いこいの日

北部航空音楽隊演奏会

6月15日(水) 18:00 開場

18:30 開演

詳しくは町立公民館まで TEL 62-7976



「パパ、ちゃんとかいだよ～」

— 小渡平公園の休日 —

感謝状		
八戸信用金庫 理事長 小野 隆	五戸町人材育成基金	金員を寄付
東北三吉工業株式会社 代表取締役 田沢 英治	五戸町人材育成基金	金員を寄付

文化功労賞		
三浦榮一郎	五戸町文化協会	郷土研究会長を務め、町の歴史を調査。研究成果をまとめた郷土資料集を出版した
高橋佐智子	五戸町文化協会	白樺コーラス会を発足させ会長を務める。記念行事等への賛助出演、各種の合唱指導のほか、合唱審査員としても活躍

文化賞			
中谷美奈子	五戸小学校	マーチング	第27回マーチングバンド・パトントワリング県大会 金賞
太田 智子 堺 香織 瀧田 陽子	五戸高等学校	囲 碁	青森県高等学校囲碁選手権大会女子団体の部優勝
下村 静香	三本木農業高等学校	研究発表	第55回青森県学校農業クラブ連盟大会 優勝

文化奨励賞			
竹洞 成美	五戸中学校	デザイン・マンガ・ポスター	第14回地球にやさしい作文活動報告コンテスト奨励賞
福田 浩史 三浦 愛美 藤村 由伊 田守 れい 川村 千弘 道端 久乃 川崎 夕貴 伊藤 早紀 赤坂 里奈 田守 麻衣 三浦有希枝 若松美乃里 三浦めぐみ 宮本 真衣 石亀恵理加 川村 成美 木村 優子 小林 礼佳 前田 舞 豊川 喜子 三浦 愛実	五戸中学校	吹 奏 楽	全日本吹奏楽コンクール第46回青森県大会 金賞

文化奨励賞			
久保 夏希	石沢小学校	図 画	伝統的工芸品産業振興協会会長賞
向山 真澄	石沢小学校	図 画	伝統的工芸品月間推進地区協議会会長賞
藤田 怜奈 三浦 有沙 水梨 聖菜 内山優美香 升沢米里奈 櫻庭 舞 中野 七実 小田 悠 立花 莉子 楠田 春佳 軽米 真優 三浦 望季	五戸小学校	マーチング	第27回マーチングバンド・パトントワリング県大会 優秀賞

スポーツ功労賞		
江渡 守	五戸陸上競技協会	日本陸上競技連盟委嘱の終身第一種公認審判員として活躍するほか、県民駅伝五戸町選手団監督を務めるなど、陸上競技の普及発展に寄与している

スポーツ賞			
西村 茂 石倉十志男	五戸町グラウンドゴルフ協会	グラウンドゴルフ	第16回全国スポレク香川2003 出場
小泉 義雄	五戸町グラウンドゴルフ協会	グラウンドゴルフ	青森県グラウンドゴルフ大会 優勝
佐々木将喜 江渡 哲	五戸サッカー協会	サッカー	全国スポーツレクリエーション祭 出場
大西 優美	八戸聖ウルスラ学院高等学校	ソフトボール	青森県総合体育大会 優勝
高村 翼 梅津 佑介 中里 謙吾	十和田工業高等学校	少林寺拳法	第31回全国高等学校少林寺拳法大会 出場
三浦 理佐 柳沢 緑 古川 理恵	五戸高等学校	弓 道	第8回県下高等学校遠的弓道大会 優勝

スポーツ奨励賞			
太田 理穂	倉石中学校	レスリング	レスリングジャパンカップクィーンズカップ2004 優勝
梅津 佳弘 小渡 望	倉石中学校	一 輪 車	第12回国際一輪車競技大会 出場
太田 忍	又重小学校	レスリング	全国少年少女レスリング選手権大会 優勝
梅津 美希	中市一輪車愛好会	一 輪 車	さわやか2004岩手県一輪車競技大会 優勝

五戸地区消防団連合観閲式



栄町通りに整列した車輛部隊

青森県消防協会三八支部五戸地区消防団（川崎七保地区長）の連合観閲式が5月1日に行われ、五戸町と新郷村から参加した770人余りの団員が、日ごろの訓練の成果を披露しました。

団員らは朝7時30分に市川道十文字通りから栄町通りにかけて整列。三浦正名町長の観閲を受けたのち、ふれあい通りにおいて、ラップ隊の演奏に合わせて堂々たる分列行進を行いました。

引き続き五戸小学校グラウンドで行われた式典では、永



恒例の玉落とし大会

大会」が行われました。高さ9メートルの柱の先端に結び付けられた玉をめぐり「他の分団に遅れをとるな」と放水する団員らに、詰めかけた大勢の観客から声援が送られていました。



女性団員による軽可搬ポンプ操法

年勤続者や功労者などに表彰状が贈呈されました。また、式典終了後には「ポンプ操法」や「小隊訓練」、女性団員による「軽可搬ポンプ操法」も披露されました。

その後、五戸高校東側の用水路沿いで、恒例の「玉落とし

教育は“人づくり”

平成17年度五戸町教育大会

第42回五戸町教育大会が4月22日、町立公民館で開催され、教育関係者らが本年度の各教育施策を確認したほか、各種表彰などが行われました。

大会では、竹内良雄教育委員長のあいさつに続き、高橋正之教育長が「学校においては、知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな幼児児童生徒を育成するため、学校運営に創意工夫をこらし、個を生かして生きる力と夢をはぐくむ教

育の推進に努める。また、地域社会においては『生きることは学ぶこと』を基本理念とし、社会教育関係機関・団体との連携のもと、『あい』あふれるまち『ごのへ』を目指すとともに、町民が生涯を通して生きがいのある充実した生活を送ることができるよう、社会教育諸条件の整備充実を図りながら総合的な教育の推進に努める。」など、今年度の主要施策を説明しました。

この後、平成16年度に教育の振興に貢献した団体への感謝状の贈呈および、文化・スポーツの分野で功績をあげた方々の表彰が行われました。

大会終了後、「青森県の教育の現状と課題について」と題して、青森県教育委員会の花田隆則教育長による記念講演が行われました。

（3ページに受賞者を紹介しました。敬称略）



竹内教育委員長から受賞者に表彰状とメダルが贈られた

勇退・転出の校長先生

菊池 高晴先生

上市川小から福地小（福地村）へ



赴任と同時にバスケット全国大会・東北大会出場となり感激しました。「おらほの学校」と思う、保護者・地域の皆様の支えあってなせる技です。上市川小学校は、部活動だけでなく、教育活動すべ

てにわたって地域の皆様方から絶大な支援を戴きました。さらには、個性豊かで指導力のある教職員、優しく逞しい子供達に囲まれ、楽しく充実した五年間を過ごすことが出来ました。有り難うございました。子ども達のさらなる成長と活躍及び、地域の益々の発展を願っております。

高見 和助先生

又重小から道仏小（階上町）へ



素晴らしい力量を持った職員と労を厭わず献身的な保護者・地域の皆様に支えられての三年間でした。春 緑鮮やかな校庭の芝生
夏 新山神社でのお祭り
秋 ビオトープに乱舞

冬 するオニヤンマ手造りの天然リンクでのスケート大会
今でも鮮やかに脳裏にやきついていきます。新任地では十何年ぶりかでノックバットを握り、児童達と土まみれになっていきます。なかなか狙った所にボールが飛ばず、年を感じさせられる日々です。

鈴木 忠志先生

川内中 退職



経営方針として、特に「共感的理解と個性の尊重」「人間関係作りの支援」を重視した四年間でした。NHK朝の連続ドラマ「ファイト」。主人公が競走馬サイゴウジヨンコに語り掛

ける。“わすれていいよ” “わたしはわすれないから”
壊古創新。川内中学校の職員そしてPTA、同窓会及び地域の皆様には、決して懐古主義に陥ることのないようお願いするとともに、今後益々のご発展とご健勝をお祈りし、退任に際してのお礼のこたばにかえさせていただきます。

鎌田 徹郎先生

豊間内小 退職



いつも、子供達を、慈愛の眼差しで見つめ励ましてくださる父母並びに地域の方々と、情熱的な行動力と愛情で接する職員達に支えられて、教職生活最後の二年間を大過なく務め上げる事ができました。

私は、この二年間、『職員室の和』と教育目標『たくましく生きる豊間内っ子』の具現を主眼に取り組んできたわけですが、「やると決めたら本気で取り組む職員達」と「それを信頼し支援してくださる地域」が有ったればこそと肝に銘じています。素晴らしい思い出を有難うございました。

太田 昭徳先生

五戸中 退職



この度の定期異動により、五戸中学校を最後に定年退職をいたしました。三十八年間にわたる教職生活でしたが、その内の二年間、公私ともに皆様から暖かいご支援ご厚情を賜り、お陰様で職務

を果たすことができました。これからは皆様からいただいたご教示ご芳情を心の支えとし、新たな目標に向かいたいと思っております。結びに、五戸町のご健康と皆様方のご祈念申し上げ退職のご挨拶といたします。

総務省からのお知らせ

電波利用保護旬間
6月1日～10日

クリーンな電波環境がIT社会を支えます
電波はみんなのものだから、
ルールを守って正しく使いましょう

電波の混信・妨害についての問い合わせは
総務省 東北総合通信局
相談窓口
TEL 022-221-0641
ホームページ <http://www.ttb.go.jp/>



デンパ君

昇格・転入の校長先生

中村 正先生

蛭川小（昇格）



子ども一人一人に、未来を切り拓く力を身に付けさせ、夢と願いの実現に向かって支援していくことが私達教師の役目ではないかと思えます。本校の校庭に、樹齢三百五十年を超えケヤキがあります。

蛭川小学校のシンボルにふさわしいケヤキの大樹のように、子どもたちがたくましく立派な人間になってほしいと願っています。

保護者や地域の皆様方のご協力を得ながら、蛭川小学校の子どもたちのために精一杯がんばっていく所存です。よろしくお願いいたします。

尾崎 官一先生

三八教育事務所から上市川小へ



四年ぶりに、五戸町に赴任して参りました。なつかしさとともに、気の引きしまる思いであります。本校は昭和四十五年に学社一体教育推進協議会が設置されて以来、自治会・PTA・学校の連携は

密接になつていて、うで、たいへん心強く思っています。これから実施される環境整備奉仕作業、運動会等は、学区挙げての行事に位置づけられており、地域の方々の力強さを感じます。今後とも皆様方からご協力をいただき、楽しい学校づくりを進めて参る所存です。どうぞ宜しくお願いいたします。

奥谷 寛先生

荒川中（青森市）から豊間内小へ



中学校での経験しかない者が、初めて小学校へ勤務することになり、どうしたものかと思つていました。しかし、「めぐい」一年生や元気に挨拶ができる子供たちを目の前にして、そんな考えは吹っ飛

んでしまいました。保護者の方々の協力も素晴らしく、奉仕作業の時のパワーには脱帽しました。また、地域の方の学校に対する思いもひしひしと感じております。

そのような方々の期待に答えるためにも、教職員共々頑張りますので、宜しくお願いいたします。

澤田 たか子先生

岩屋小（東通村）から又重小へ



元気で明るいあいさつ・豊かな環境に恵まれた新しい校舎にプール・トトロがいる芝生の校庭・オニヤンマやホタルの生息するビオトープ・手造りのスケートリンクでのスケート大会・地域の伝統技術

を生かした勤労生産的体験学習の稲作りと梅作り・そして、感性を磨く俳句作り・確かな学力をめざす午前五時間学習等、又重小学校のすばらしい教育活動をより一層充実させて参りたいと思ひます。保護者や地域の皆様には、ご支援ご協力を賜りますよう宜しくお願い致します。

齋藤 正 榮先生

田子中（田子町）から五戸中へ



「百光豊かに空に充ち」。四月七日、本校入学式に引き継いで行われた生徒会入会式で、約三十年ぶりに口ずさむことができた生徒会歌です。思い起こせば、教員としてのスタートが古館校舎での五年

間（昭和四十六年四月）、そして最終の三年間をこのひばり野校舎で、という幸福を感じて先日赴任いたしました。

五戸町民の一人として、また諸先輩が築きあげてくださった伝統を更に引き継ぎ、何事にも「さわやかな五中生」の育成に努める所存です。よろしくお願いいたします。

村田 昭 一先生

奥戸中（大間町）から川内中へ



大間町立奥戸中で三年間の単身赴任生活を終え、第二の故郷となった五戸町に十五年ぶり三回目奉職ができることを大変うれしく思います。町の校長会やPTAの歓迎会等では

「お帰りなさい」と温く迎えていただくとともにたくさんの方々から激励のお言葉を賜わり深く感謝して参ります。そして今、地域や保護者の皆様の期待・信託に応えるため、できる限りのことをしようという決意を新たにしているところです。どうぞこれまで以上のご支援、ご協力宜しくお願い申し上げます。



五戸総合病院

地域総合医療の拠点に

97

●五戸総合病院医師一覽表(6月)

診療科	職名		医師名		備考
	科長	副科長	科長	副科長	
内科	副院長	副院長	新井田修久		
	科長	科長	愛川俊信		
	科長	科長	田口順		(総合診療担当)
	副院長	副院長	矢田部宏一		
	副院長	副院長	對馬清人		
(循環器)	非常勤	非常勤	東山明弘		水曜日の午後
			三浦昌人		木曜日
(糖尿病)	非常勤	非常勤	大根田昭		第1・3火曜日
			蝦名宜男		(科長)
外科	院長	院長	渡部秀一		
	副院長	副院長	原田昭彦		
産婦人科	非常勤	非常勤	神山篤史		
	副院長	副院長	井戸川敏彦		
小児科	非常勤	非常勤	笹野拓也		第2・4金曜日
	科長	科長	(弘前大学)		
整形外科	非常勤	非常勤	三上靖隆		
	科長	科長	(弘前大学)		金曜日・土曜日
脳神経外科	非常勤	非常勤	深瀬栄一		(医療技術局長)
眼科	非常勤	非常勤	小林貴樹		火曜日
耳鼻いんこう科	非常勤	非常勤	袴田真理子		火曜日
			佐々木亮		水曜日
皮膚科	非常勤	非常勤	袴田真理子		木曜日
			高畑淳子		金曜日
			(東北大学)		木曜日

※曜日ごとの外来診療にあたる医師名は、各科外来受付に表示してあります。
※都合により変更になることがあります。

●4月の診療科別患者数

区分	診療科	内科	外科	産婦人科	眼科	小児科	耳鼻科	整形外科	脳外科	皮膚科	計
		外来	4,291 (4,493) 【4,956】	623 (725) 【673】	636 (541) 【576】	1,004 (1,163) 【1,128】	292 (194) 【429】	890 (876) 【947】	1,920 (2,097) 【2,035】	774 (745) 【804】	188 (211) 【277】
入院		2,777 (3,087) 【3,257】	341 (685) 【398】	269 (167) 【271】	58 (35) 【27】	56 (12) 【19】	0 (0) 【0】	649 (627) 【829】	404 (716) 【663】	0 (0) 【0】	4,554 (5,329) 【5,464】

※ 入院 = 毎日24時現在の在院患者延数 + 毎日の退院者数 () = 昨年度同期 【 】 = 3月期・前月

五戸ドームで4月21日、第14回五戸町長杯レディースソフトテニス大会が開催され、町内や近隣市町村のほか、むつ市や久慈市などから35組70人が参加し、さわやかな汗を流しました。20代から70代までの幅広い年代の参加者たちは、レベルに応じてさくら(上級)・あじさい(中級)・ふじ(初級)の各ブロックに分かれ、熱戦を繰り広げました。



町長杯レディースソフトテニス大会



サルスベリの木に土をかける泉山会長(左)と三浦町長

五戸地方同郷会(泉山元会長)がこのほど、結成70周年を記念して歴史みらいパーク内の五戸代官所前にサルスベリの木を植樹しました。八戸に出た五戸地方出身者から成る同会は、昭和10年に結成され現在会員488人。植樹されたサルスベリは毎年、お盆のころから約3か月間、ピンク色の花を咲かせるということです。

歴史みらいパークにサルスベリを植樹

五戸地方同郷会 結成70周年記念



春季スポーツ まつり

4/24～5/8

ひばり野公園を主会場に各種
スポーツ大会が開催されました。



元行政相談委員柳沢さんに 総務大臣感謝状

3月31日付で行政相談委員を退任した柳沢慶一さんにこのほど、総務大臣から感謝状が贈呈されました。柳沢さんは平成元年から16年間の長きにわたり、住民の行政への苦情の解決と行政運営の向上に貢献してきました。



感謝状を伝達される柳沢さん(右)



下大町自治会の皆さん

今年で11回目を数えるゴミ0運動が4月16日、早朝から行われ、自治会と町が一体となって町の美化に取り組みました。各自治会によって拾い集められたゴミの総量は9・7トン(可燃ゴミ5・5トン、不燃ゴミ4・2トン)。町職員により十和田地域広域事務組合ゴミ処理施設に搬入され、処理されました。

清潔で
美しい町



全町一斉
なし
ゴミ0運動



山田自治会の皆さん

文芸のく

〈俳句〉

春うらら炬燵掛け干す部屋掃除
娘たち髪かみの香のこし春スキー
鳥谷部せぬ（ひばり野）
木瓜

〈川柳〉

桜庭の身横たえしや散りばめし
晴天夜月光菩薩に手を合わす
小林 静枝（市道平孝）
佐々木はるの（上市川忠）

〈短歌〉

銀色の粒子輝く木漏れ日と
走るあなたとあなたのコート
匿名

残雪の八甲田山絵になる
四季ある国に生まれてこそ
藤村 ナヲ（鍛冶屋窪）

脱線事故あいつぐ事件胸いたむ
円かな社会せつに祈りぬ
高谷 トヨ（上大町）

晴れた日の土手を歩いて見つけたよ
名も知らぬ花ひっそりと咲けり
橘 ミネ子（北市川）

五月晴れ岩木お山は雪ならで
花に見とれて心も和む
原 はつゑ（上市川）

熱心に仕事せし時声かけて
ヘルパーの気そぐ老いたる我が
高嶋 春松（野月）

その昔買ったおぼえの掃除機を
母のものをと孫にしかられ
匿名

燃えた春ジュニアバスケ応援で
孫娘のプレーに嬉しい悲鳴
類家 清美（菖蒲川）

昼も夜も花緒すげ替え五十年
老後の誇り指だこのみぞ
瀬川 きゑ（下大町）

この五月傘寿の誕生むかいつつ
生きるよろこび身に沁みて知る
田代十志男（上市川）

●皆さんの作品を「文芸ごのへ」に発表してみませんか。
川柳・短歌などの区別を明記し、総務課広報係へ。
お待ちしております。

からホストファミリーから聞いた話だが、イギリスの多くの高速道路は、日本と違って無料で誰でも利用できるようだ。人にやさしい国の道路交通事情に一種のカルチャーショックをおぼえた。日本もこのシステムを導入してほしいところだが、いろいろ問題があるのかもしれない。機内放送で到着時のロンドンの天候は雨、気温7℃。ロンドン

は寒いとよく耳にしていたが、それほど寒いとは感じなかった。刺すような五戸の寒さに比べるとたいしたことはなかった。ある程度しっかり防寒すれば、東北の人ならば快適に過ごせると思った。

▼午後7時、オックスフォードのホストファミリー宅に着。

▼2月6日（日）

▼オックスフォードの街並みは、とても美しい。比較的静かで過ごしやすそうな所である。各々の家が、日本と違い白壁に茶色の屋根といった感じで

シャれた造りである。日本で

しよつちゆう目にするコンビニや、高層ビルといった無機質な建物などどこにも無い。街全体が茶色やハニーブラウンのやさしく、どこか厳かな雰囲気に含まれている。

▼私のホストファミリー（退職した夫婦のジャネットさんとマイケルさん。2人暮しである）の家は温かい雰囲気の素敵な家である。特に、私の家はともかわい素敵な部屋で感激した。窓からオックスフォードを見わたせる眺め、温かい印象を受ける壁紙や敷物の感じ、ふかふかのベッドなどなど一種のホテルのようなのである。ずつとここに住めたらなあと思うほどである。

▼今日はSunday（イギリス英語の発音では、ちようど“仙台”と言っているように聞こえる）。語学学校が明日から始まるので、バスの定期を買いに行つた。イギリスのバスは日本と異なり、行き先が最終目的地と番号のみで表示されているので、バスをつかまえるときにわかりやすい。

▼その後、ホストファミリーと近くのテムズ川沿いをウォーキングした。私たち同様にウォーキングまたはジョギングしている人々が多いのに驚かされた。若い人も年配の人

もジョギングの際には、この寒さのなか当然のようにTシャツにハーフパンツといった夏さながらの格好でジョギングしているのには驚いた。

また、なんと一帯に広がる美しい緑の芝は、日本とは異なる無限の空間を感じた。美しい鳥のさえずりを久しぶりに聞いた。いたるところから鳥の声が聞こえる。ここでなら毎朝早起きして散歩したい。

テムズ川は閘門式の河川（運河）である。閘門とは、運河・放水路などにおいて水面を一定にするための水量調節用の堰のことである。これとは別に水平式という運河もある。高校の地理の授業で学習したことを、実際に自分の目で見ると、非常におもしろく嬉しいものである。ちなみに閘門は英語で“lock”というそう

だ。（つづく）

さとこの 英国 訪問記 その1

町の海外派遣研修事業で大釜賢子さん(下モ沢向)が、2月5日から27日まで23日間の日程でイギリスを訪れ、ホームステイや語学研修をしました。今号から3回シリーズで体験レポートを紹介します。



大釜賢子さん

2月5日(土)

▼離陸時刻(正午)の2時間前に成田空港第1ターミナル4階出発ロビーにチェックインを済ませます。搭乗可能な11時20分までターミナル内で時間をつぶす。

スーツケースの中にはカミ

ソリ、カッター、ハサミを入れても探知機にはひっかかりませんでした。機内持ち込みの手荷物に入れる際は、あらかじめ申告しなくてはならなかった。また、出国審査後の手荷物検査では、鍵類、コイン類を提出しなくてはならなかった。ので、あらかじめそれらを分けて用意しておくべきだと知った。

▼12時間の飛行を無事に経て、ロンドンヒースロー空港に着。何回か仮眠をとったせい、思ったほど12時間のフライトはつらくなかった。しかし、エコノミークラス必至の座席の狭さ、機内食があまりおいしくないのは知り合いや友人の評判どおりだった。

▼ヒースロー空港に着いて、まず私は“Arrivals”(入港者)の指示に従って入国審査を済ませた。私は日本国籍でのパスポートなので、“Other Passport”(その他のパスポート)に従い、並んだ。“外国に来た”と感じられたのは、機

内からのロンドンの街並みというよりも、空港内で感じた人種の多様性である。入国審査の長蛇の列をなす多くの人種に圧倒された。ほぼ単一民族国家(厳密にはそうではないが)の日本では見られない光景である。私は初めての入国審査に緊張したが、落ち着いて臨むことにした。周囲の人より時間が私の場合長かったが、無事終わりほっとした。

▼手荷物受取所で自分のスーツケースをとり、語学学校からの出迎えのタクシードライバーとの待ち合わせ場所の入港ホールへ向かう。

手荷物受取所のベルトコンベヤーの数字は入国審査待ちの際に、頭上にある比較的小さめのテレビモニターに便名と共に表示してあるので、見とおくと後どのベルトコンベヤーか迷わず楽である。(例・Tokyo VS9018)

▼ドライバーと会い、高速道路を利用してオックスフォードへ。約1時間である。あと

犬を飼っている方へ

犬の飼い主の方は、次の事に十分留意し、正しい飼い方を心掛け、快適で美しい生活環境づくりにご協力をお願いします。

- 犬のフンは、飼い主が責任を持って片付けましょう。
- 犬の放し飼いはやめましょう。
- 鳴き声で、周囲に迷惑をかけないようにしましょう。
- 犬をどうしても飼えなくなったら、責任をもって飼ってくれる人を探しましょう。見つからないときは、保健所で引き取ってくれます。(印鑑必要)

ごみの分別収集にご協力ください

最近、ごみを分別しなかったり、ごみの種類を混ぜて出す人がいるため、収集日に回収されないで残っているごみが目立ち、自治会および収集場所の責任者が大変困っています。

指定のごみ袋は3種類

(赤) 燃えるごみ袋 → 水気をよく切った生ごみ等

(青) 燃えないごみ袋 → なべ、ガラス等

(緑) 資源ごみ袋

- ペットボトル
- その他のプラスチック
- 缶
- ビン
- 紙

それぞれ5種類に分別する

※絶対混入しないこと!

もう一度、各家庭に配布された家庭ごみの出し方を見て、間違わないように、また、地域の方々と指導・協力し合い、正しくごみを出していただくようお願いします。

なお、ごみを出す際は、朝8時までに出してください。

問い合わせ先 役場保健衛生課 ☎62-7958 (直通)

17年度身体障がい者 巡回診査および 更生相談について

- 町から再認定の通知を受けた方
- 補装具などの修理と交付、再交付を必要とする方
- 身体障がい者手帳の交付を受けるため診査を必要とする方
- 身体障がい者手帳の障がい程度および等級に変化があり変更を必要とする方
- 生活・医療・施設入所などの相談を希望する方
- 日程
 - ・肢体不自由の方
平成17年7月14日(木)
 - ・聴覚障がいの方
平成17年7月19日(火)
- 時間
 - ・受付 午前8時45分から
午前11時まで
 - ・診察 午前9時30分から
正午まで
- 場所
 - ・肢体不自由の方
八戸市福祉体育館
 - ・聴覚障がいの方
八戸市総合福祉会館

- 持参するもの
 - ①印鑑
 - ②身体障がい者手帳(持っている方)
- 問い合わせ先
役場福祉課福祉班
TEL 62-2111
内線 253

17年度「アルコール家族教室」のお知らせ

アルコールに関連する問題を持つ家族を対象に、アルコール家族教室を開催します。「アルコール依存症」者へのかかわり方について学習し、家族同士が悩みを話し合いながら、家族も患者本人も元気になりましょう。

- 日時
平成18年3月までの毎月第3火曜日
午後1時から3時30分まで
- 場所
三戸地方健康福祉こどもセンター保健部(八戸保健所)
(八戸合同庁舎となり)
- 問い合わせ・申し込み先
三戸地方健康福祉こどもセンター保健部(八戸保健所)
TEL 27-5111(代表)

「女性のための特設 人権相談所」開設

毎日の暮らしの中で、暴力・セクハラ・ストーカー・育児などの困り事や心配事はありませんか。そんな問題を解消するために、女性のためだけの相談を実施します。相談は無料で秘密は守ります。お気軽にご相談ください。

- 日時
平成17年6月7日(火)
午後1時30分から4時まで
- 場所
町立公民館
- 相談員
五戸町人権擁護委員
- 問い合わせ先
役場住民課
TEL 62-2111内線111

県営浅虫水族館

夜の水族館見学会

普段見ることのできない夜の魚たちの様子をご覧ください。

☆開催日 平成17年6月中の毎週土曜日

☆時間 17:30~20:00
(受付は9:00~17:30)

このへ夏まつり(仮称) 実行委員を募集中!

このへ夏まつり実行委員会は、町民と行政が協働で地域に密着した独自性のあるまちづくりを展開するもので、このへトバシまつりの運営等を引き継ぎ、花火大会とみちのく少年サッカー大会を開催し、もって本町のイメージアップを図ることを目的に設立するものです。

純粋に花火の打ち上げ再開とサッカーの普及を願う皆さんを募集しております。

設立は6月中旬を予定しておりますので、賛同する方は設立準備委員会へお申し出ください。

●申し込み先 設立準備委員会事務局
五戸町観光協会内
TEL 62-7155

「平成17年度町民大学講座」受講生募集

教育委員会では町民の皆さんの生きがいや潤いのある生活を目指し、町民大学講座を開催しています。今年度は6月28日に合同開講式を実施しますので、申し込みくださるようお願いします。

対象 町内居住の成人

募集期間 平成17年6月6日(月)~平成17年6月17日(金)

受講料 無料(ただし、教材購入費、見学料などが必要な場合は自己負担)

応募方法 電話もしくはFAX(様式任意)でお申し込みください。

申し込み先 教育委員会社会教育課
TEL 62-7965(直通) FAX 77-2115
担当:村本

講座内容

第一回 合同開講式・記念講演
日時 平成17年6月28日(火) 13:30~15:00
場所 町立公民館
講師 泉山 益宣 氏 涼雲院(八戸市樹引)住職

○送迎バスを用意しますのでご利用ください。
・豊間内コミセン 12:15発 ・浅田支所 12:30発
・倉石コミセン 12:45発 ・川内支所 12:30発
※バス利用の有無は申し込みの際にお申し出ください。

○次回以降の講座内容については、開講式の時にお知らせします。



このへ
大空に夢をはこぶ町

家族介護慰労事業・介護用品の給付について

●家族介護慰労事業

介護保険のサービスを利用せずに、在宅で介護している家族などにその慰労として金品（年額10万円）を贈呈します。

○対象者

町内に住所を有し居住している方で、介護保険で要介護度が4または5に相当する高齢者などを過去1年間介護保険サービス（1週間程度のショートステイの利用を除く）を利用せずに在宅で介護してきた家族であつて、町民税非課税世帯の場合は対象となります。

○手続きに必要なもの

- ・申請書
- ・世帯全員の課税状況が確認できる証明書
- ・印鑑
- ・介護者名義の通帳

●介護用品の給付

在宅で介護している家族の経済的負担を軽減するため、紙おむつ・尿とりパット等購入用の引換券を年額

7万5千円（7月から翌年6月）を限度に発行します。

○利用できる方

町内に住所を有し居住している方で、介護保険で要介護度が4または5に該当し、介護用品を必要とする町民税非課税世帯の高齢者などを現に介護している方。

○手続きに必要なもの

- ・申請書
- ・印鑑
- ・世帯全員の課税状況が確認できる証明書
- ・介護保険被保険者証

●申請

6月1日から随時受付しますので、該当すると思われる方は申請してください。

※申請書・証明願は役場福祉課にあります。

●問い合わせ先

役場福祉課高齢化対策班
TEL 62-2111
内線 254・255

児童扶養手当・特別児童扶養手当について

●児童扶養手当

次のいずれかに該当する18歳未満の児童を監護している母、もしくは養育者に児童扶養手当を支給します。

○支給要件

- （該当してから5年以内）
- ・父母が婚姻を解消した児童
- ・父が死亡した児童
- ・父が重度の障がいの状態にある児童
- ・父の生死が明らかでない児童
- ・父から1年以上遺棄されている児童
- ・父が1年以上拘禁されている児童
- ・母が婚姻しないで生まれた児童
- ・父母とも消息が不明である児童

※ただし、次の場合は支給されません。

- ・日本国内に住所を有しない児童が施設に入所している
- ・父または母の死亡について支給される公的年金給付を受けている
- ・父または母の死亡について

労働基準法による遺族補償などを受けることができる一定の所得を越える

●特別児童扶養手当

精神または身体に障がいがある児童（20歳未満）を監護および養育している方で、次のいずれかに該当する場合に特別児童扶養手当を支給します。

○支給要件

- ・障がい児の父もしくは母がその障がい児を監護している
- ・父母がいないか、もしくは父母が監護しない場合において障がい児の父母以外の方が養育している

※ただし、次の場合は支給されません。

- ・日本国内に住所を有しない児童が施設に入所している
- ・障がいを支給事由とする公的年金を受けている

●問い合わせ先

役場福祉課福祉班
TEL 62-2111
内線 252

6月の 行事予定

- 町民カレンダーと合わせてご利用ください。
- 行事についての問い合わせ
TEL62-2111 五戸町役場

■11日(土) お話会

14:00～ 町図書館

■15日(水) 北部航空音楽隊演奏会

18:30開演 町立公民館

6月の 献血

健康なあなたと
私にできること

■30日(木)

9:30～11:30 町立公民館

12:00～13:00 東北メディカル学院

14:30～16:00 五戸電子工業(株)

6月の 相談

相談は無料です

■4日(土) 法務局なんでも相談所

10:00～16:00 青森地方法務局 八戸支局

■7日(火) 女性のための特設人権相談所

13:30～16:00 町立公民館

■14日(火) 行政相談

10:00～15:00 倉石コミュニティセンター

■28日(火) 行政相談

13:00～17:00 倉石温泉

■毎週木曜日

みんなの保健室(健康相談)

13:00～15:00 役場保健衛生課

■交通事故移動相談

日程は相談者と調整

TEL017-734-9235

児童手当現況届

児童手当を受けている方は毎年6月中に「児童手当現況届」を提出しなければなりません。

この届は毎年6月1日における状況を記載し、児童手当を引き続き受ける要件があるかを確認するためのものです。

この届の提出がないと、6月分以降の手当の支払いが差し止められることがありますのでご注意ください。

現況届に必要な添付書類

- ・健康保険者証
受給者が被用者(サラリーマンなど)の場合に提出
- ・前住所地の市区町村長が発行する児童手当用所得証明書
平成17年1月1日以降に転入した場合に提出
- ・その他、必要に応じて提出する書類があります。

◎問い合わせ先

役場福祉課福祉班 ☎62-2111 内線252

流れる汗、熱く燃える五戸を応援します

青森県民駅伝競走大会選手募集

9月4日開催される第13回青森県民駅伝競走大会の選手を募集します。

- ◎第1回選考会 平成17年6月11日(土)
 - ◎第2回選考会 平成17年6月26日(日)
 - ◎第3回選考会 平成17年7月3日(日)
- 受付 8:45～
- ◎受付場所 ひばり野公園陸上競技場
 - ◎問い合わせ先 教育委員会社会教育課 ☎62-2111 内線525

☆毎週火・木曜日18:30からひばり野公園陸上競技場で練習会を実施しています。走ることが好きな方、興味がある方はぜひご参加ください。年齢・性別は問いません。

五戸町子育てメイト夏の親子クラブ ー七夕まつい会ー

◎期 日 平成17年7月1日(金) 10時～12時

◎場 所 町立公民館

◎対 象 0歳～就学前の子どもと保護者
(祖父母の方も大歓迎)

◎参加費 1人 100円(おやつ代)

◎申し込み 6月24日(金)までに子育てメイト、または役場福祉課まで

☎62-2111 内線252

警察官募集

●警察官A I

○採用予定人員

- ・男 性 40人程度
- ・女 性 2人程度

○採用時期

平成17年10月

○受験資格

昭和50年4月2日以降生まれの大卒者、または平成17年9月30日までに卒業見込みの者。

※人事委員会が同等の資格があると認める者を含む。

※このほか身体的要件もありますので問い合わせください。

●警察官A II

○採用予定人員

- ・男 性 31人程度
- ・女 性 2人程度
- ・武道指導 柔道 1人程度
- ・ 剣道 1人程度
- ・ 語学 北京語 1人程度
- 齋語 1人程度

○採用時期

平成18年4月

○受験資格

昭和51年4月2日以降生まれの大卒者、または平成18

年3月31日までに卒業見込みの者。

※人事委員会が同等の資格があると認める者を含む。

※このほか身体的要件もありますので問い合わせください。

●受験受付期間

平成17年5月30日(月)から6月24日(金)まで

●第1次試験日

平成17年7月10日(日)

●問い合わせ先

五戸警察署
TEL 62-13241

町有林看守人募集

●募集人数

3人

●対象地区

倉石地区

●応募資格

20～65歳の健康な方

●業務内容

- ・町有林の巡回(月1回程度)
- ・町有林内の作業路等の草刈(年3～4回)

●申し込み期限

平成17年6月15日(水)

●問い合わせ・申し込み先

役場農林課
TEL 62-12111
内線 417

子どもの読書活動啓発セミナー

●日時および対象者

平成17年6月25日(土)

○午前の部

- ・午前10時から正午まで
- ・一般家庭の保護者

○午後の部

- ・午後1時から3時30分まで
- ・読み聞かせボランティア活動に関心のある方および受け入れ施設職員

●場 所

町立公民館

●内 容

子どもと一緒にどんな本を読み合ったらよいのかなど、保護者や地域での読み聞かせ活動者を対象に子どもと本との関わりについて研修、情報交換を行います。詳細は、町図書館・町立公民館・教育委員会社会教育課(倉石分庁舎内)にあるちらしをご覧ください。

●問い合わせ・申し込み先

県教育庁生涯学習課内
読み聞かせ活動支援センター
TEL 017-1734-9889

県 税

自動車税の納期内納付について

自動車税は6月30日(木)までに、最寄りの金融機関や郵便局で納めてください。

納税通知書には、車検の際に必要な「納税証明書」が同封されています。自動車税を納付したときに、領収のスタンプを受けますと、納税

証明書としてご利用できます。車検と一緒に保管し、紛失しないようお気をつけください。

●問い合わせ先

八戸県税事務所 納税課
TEL 27-5111
内線 205-207

第37回五戸町民登山参加者募集

- 開催日 平成17年7月16日(土)
- 登山場所 岩手県大迫町 早池峰山(1,917m)
- 対 象 五戸町に在住または勤務し、体力・健康に自信がある高校生以上の方
- 募集人員 35人(*定員になり次第締め切ります)
- 参加費用 3,500円
- 申し込み期間 平成17年6月14日(火)～17日(金)
受付時間は14日(火) 初日→12:30～16:00
15日(水) 以降→9:00～16:00
*申し込み期間前の受付は一切いたしません。
- 申し込み方法 *町立公民館、川内支所、浅田支所、社会教育課(倉石分庁舎内)のいずれかに、参加費用を添えてお申し込みください。
*申し込みは原則的に参加希望者本人が行ってください。ただし、①申し込み者本人が、配偶者または子の分を申し込む場合は可。
②友達同士などの申し込みは本人以外に1名まで可。
*申し込み後の取り消しにおける参加費用の返却は原則的に行いませんが、代理参加は差しかえありません。

問い合わせ先 教育委員会社会教育課 TEL 62-2111 内線525

郷土探訪

「おらほの草相撲⑥」

倉石(下)

「浦田」

浦田の共同墓地中央に鬼龍山の立派な墓がある。「鬼龍山雷八之墓、昭和十二年十二月十三日、俗名古川仁右衛門六十二歳」、裏には「弟子大関鏡岩善四郎」。俗名は先代の襲名らしい。古川仁太郎の娘が鏡岩に嫁いだことから墓碑を贈ったと考えられる。鬼龍山の活躍は、地元意外では案外忘れられているようだ。

「又重」

又重地区は昔から草相撲の盛んな所。新山神社は「本場所」といわれ、奉納学童相撲が今も続く。創設は昭和二年(大正末期説あり)。一回の休場もなく毎年八月十九日、昼は学童、夜は青年と一般の大会が開催されている。

戦後、大相撲となった青ノ里は関脇まで昇進、引退して二十山親方に、また、鬼竜川

は前頭六枚目まで進み、引退後は勝ノ浦親方となって後輩の指導に当たる。

国体出場は三本木農業高校出身の小笠原昇、今川義雄、竹原節夫、中村悦雄らがいる。小笠原の叔父さんは、青ノ里の母の婿養子であった。

「谷地中」

佐藤政治(桂川)は家畜鑑定人であったが、二十年前に



新山神社の奉納学童相撲(昭和60年)

他界した。整骨業を営む高谷貞吉(若稲荷)は、名行司といわれた。呼び出しは森田の藤村正一郎。美声の持ち主で大正・昭和にかけて活躍した。

「宮倉」

高宮福松(二代高見山)、沼沢徳衛(沼ノ里II徳ノ川)。県大会に出場した青年は柏田武雄、今川慶一、今川としみ、それに元教育長の竹原喜敬の四人だ。その後、高宮清が三代高見山を襲名している。

「古川代」

宮崎喜代美、中村元太郎。館町の木村三次郎(伊達ノ越)は長身の看板相撲といわれ興行相撲に参加、儒童寺の相撲大会に出場した。このほか鎗水の本田市太郎(紅葉山市太郎、通称本田市)と本田馬吉は四つ相撲の盛んな時、相撲の神様といわれた。

儒童寺境内の力士供養塔は、明治の草相撲力士を後世に残そうと名を刻んでいる。自然石のため、文字を読むのに苦労する。百二十円のジュースをかけて文字を浮かせ、三十分以上を費やして曲がり



儒童寺の力士供養塔

なりに読み終わった。

館ヶ崎 忠喜 浦田川 福松
森崎 寅之助 愛宕山 栄助
浜浦 万平 達崎 伝一郎
葉師山 栄太 稲荷山市太郎
八幡館 元吉 島田川勘次郎
達越 丑松 浦田川 留吉
桂川 勇之助 紅葉山三部郎
二十山 竹也 高見山 由松
行司 仁慶 佐藤 大助

先祖が建立した碑を孫やひ孫が見ているかもしれない。高宮清次郎の祖父高宮由は高見山由松だった。大柄で二十八貫もあり、青年時代は興行相撲をとって各地を歩き、力持ちだといわれた。大正末期、七十歳で死亡している。なお、鎗水の紅葉山市太郎の名は、田子町の熊野神社にある石碑にも刻まれている。五戸町文化財審議委員長 三浦 榮一

あたたかい善意

■人材育成基金として
五戸町ダンス愛好会(高橋與志夫会長)から30,000円(チャリティーダンスパーティー益金の一部)



6月の納期

納期限 6月30日
町県民税 第1期

町の人口

	(前月対比)
男	10,267人 (-23)
女	11,016人 (-10)
総人口	21,283人 (-33)
世帯数	6,896世帯 (+9)
平成17年5月1日現在	